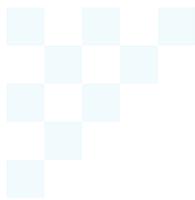


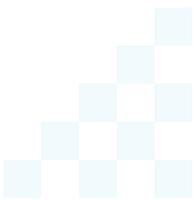
ま じ め に も の づ く り



FUJIMI  
KOKEN  
Co., Ltd



c o m p a n y   p r o f i l e



## 「心と技術で、社会に貢献します」



代表取締役社長

高田 勝

弊社は、高度経済成長期、豊かな社会基盤の拡充を目指したインフラ整備の進む1969年に、RCセグメントを製造する会社として創業いたしました。その後、時代のニーズに即して建築プレキャストコンクリート、SEEDフォーム（埋設型枠）等の製造へと事業範囲を拡大し、2024年に創業55周年を迎えました。これまで、社会経済の発展とともに、皆様に信頼され、歩み続けることができましたことは、ひとえに皆様のご指導・ご鞭撻の賜物と厚く御礼を申し上げます。

昨今、我が国では、世界規模での地球温暖化や我が国特有の地震多発帯や火山活動帯という地理的な条件による自然災害の激甚化、また、少子高齢化による担い手不足、近年では、新型コロナウイルス感染症の拡大、ロシアのウクライナ侵攻や円安によるエネルギー・原材料の価格高騰など、我々を取り巻く事業環境には課題が山積しており、先が見通せない状況です。

このようなVUCA時代と呼ばれる未来予測が困難な時代環境においては、常にビジョンを明確にして、変化の時代に対応して変革に挑み、チャレンジする姿勢が何より重要であると考えます。

我々は、

- ・コア技術を基盤として新しい価値創造（変革）に挑戦し続ける会社
- ・付加価値のある製品を通じて総合サービスを提供する会社
- ・すべてのステークホルダーに信頼され、豊かな社会づくりに貢献する会社

をビジョンに掲げ、これからもお客様ならびに社会に信頼される企業づくりに努めてまいります。また、AIやICT技術を活用したDXへの取り組みを通じて、技術の研鑽に努めるとともに持続可能な社会の実現のためのSDGsへの対応を図り、そして何よりも、仕事を通じて社員に「幸せ」を与えられる会社、いわゆるウェルビーイング経営で、安定的かつ持続的な成長を目指していきたいと考えています。

そのようななか、2024年4月からは、施工部門を保有することいたしました。施工部門の独自事業に併せて、製品製造と施工の一体化によるワンストップサービスで、これまで以上にお客様へ付加価値の高いサービスを提供できるよう努力してまいります。

今後とも、一層のご支援とご指導を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長

高田 勝

【フジミエ研 滑川工場】



## 会社概要

### 商号 所在地

フジミ工研株式会社

■登記上本店

〒355-0813 埼玉県比企郡滑川町月輪 1576-1

■本社

〒179-0075 東京都練馬区高松 5-8-20

(J.CITY 14 階)

### 事業の目的

1. コンクリート・セグメント、プレキャストコンクリート建築部材・SEEDフォーム等の  
コンクリート二次製品の製造・販売
2. 上記に付常関連する一切の業務
3. 土木建築工事その他建設工事全般の請負、企画、測量、設計、施工、監理及びコンサルティング
4. 各種のボーリング・地盤改良・注入・山留および土留・基礎杭・漏止水・軟弱地盤  
及び地氾りの対策・吹付・泥水処理・揚水に関する工事の請負

### 事業拠点

フジミ工研は大都市を中心に日本全国をカバーしています。



## 沿革

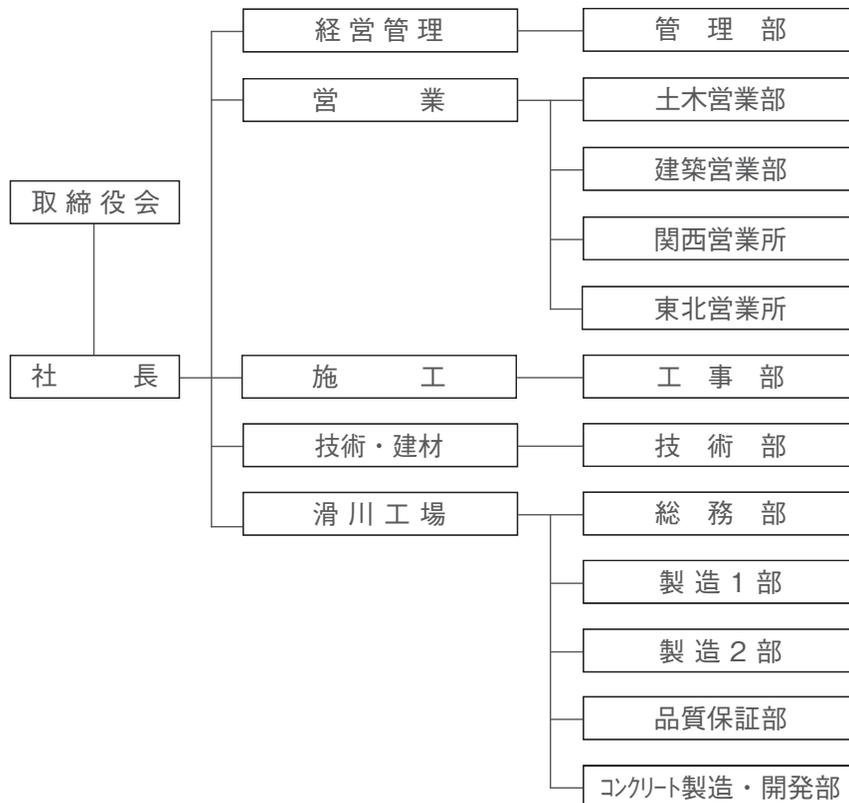
- 1969年 ..... フジミ工研株式会社を設立  
本社を東京都千代田区富士見、工場を茨城県取手市に開設  
コンクリートセグメントの製造・販売を開始
- 1974年 ..... 埼玉県比企郡滑川町に滑川工場を開設
- 1975年 ..... 日本 RC セグメント工業会加盟
- 1976年 ..... (公社) 日本下水道協会認定工場を取得 (第 41102 号)
- 1978年 ..... 滑川工場を増設し取手工場を廃止
- 1988年 ..... セグメント DOT 工法協会加盟
- 1989年 ..... カイザー床板・建築用 PCa 部材の設計・製造・販売を開始
- 1990年 ..... 本社を東京都千代田区飯田橋に移転
- 1991年 ..... 建築 PCa 工場を新設  
(一社) プレハブ建築業協会加盟  
セグメント多円形シールド工法協会加盟
- 1992年 ..... 大型コンクリートセグメント工場を新設  
SEED フォームの製造・販売を開始
- 1995年 ..... 大型プレキャスト共同溝の製造・販売を開始  
(財) 土木研究センターにて SEED フォーム建設技術審査証明取得
- 1996年 ..... (一社) プレハブ建築協会にて PC 部材品質認定工場 (N認定) の認定取得  
日本 SEED フォーム技術研究会に加盟  
ISO9001 を認証取得 本社、滑川工場
- 1998年 ..... デミング賞実施賞受賞
- 2000年 ..... ハーフ PCa ボイドスラブ協議会加盟
- 2008年 ..... (一社) プレハブ建築協会にて PC 部材品質認定工場 (H認定) の認定取得
- 2010年 ..... 関東地方発明表彰東京都知事賞受賞 (シールド トンネル用 RC セグメントの締結具)
- 2012年 ..... オープンシールド協会、日本 PC ボックスカルバート製品協会加盟  
(一財) 土木研究センターにてヒューセグ建設技術審査証明取得
- 2013年 ..... 本社を現住所に移転
- 2016年 ..... ESCON 協会入会
- 2021年 ..... (一社) 道路プレキャストコンクリート製品技術協会入会
- 2023年 ..... 日本セグメント工業を完全子会社化
- 2024年 ..... 株式会社 FBS 土木事業部を吸収合併

# 会社概要

<b>社 代 本</b>	<b>表 者 店</b>	<b>名</b> フジミ工研株式会社
		<b>代表取締役社長</b> 高田 勝
<b>資 本</b>	<b>金 立</b>	<b>■登記上本店</b>
		〒355-0813 埼玉県比企郡滑川町月輪1576-1
<b>設 立</b>	<b>高</b>	<b>■本社</b>
		〒179-0075 東京都練馬区高松5-8-20 J.CITY 14階
<b>売 上</b>	<b>高</b>	TEL 03-6913-4310 (管理部)
		TEL 03-6913-4330 (土木営業部・建築営業部・工事部)
<b>役 員</b>	<b>員</b>	FAX 03-5923-0231
		281,000,000円
<b>資 本</b>	<b>立 高</b>	1969年
		107億円 (2024年3月現在)
<b>役 員</b>	<b>員</b>	代表取締役 執行役員社長 高田 勝
		取締役 専務執行役員 セグメント・PC営業統括部長 諏訪 博己
		取締役 常務執行役員 管理部長 田原 悟
		取締役 常務執行役員 関西営業所長 瀬川 隆昌
		取締役 執行役員 滑川工場長 島 伸治
		取締役 執行役員 技術・統括部長 兼 CSR担当 鈴木 顕彰
		取締役 執行役員 施工担当 磯山 亙
		取締役 藤本 徳郎
		取締役 長谷川 好朗
		取締役 西川 秀則
		監査役 斎藤 昭弘
		監査役 成毛 正洋
		執行役員 PC営業担当 兼 日本セグメント工業担当 春山 信人
		執行役員 滑川副工場長 玉川 光宏
執行役員 土木営業部長 野口 智之		
執行役員 工事部長 新田 薫		
※2024年6月現在		

**登録・認定** 建設業許可/国土交通大臣許可 (特-5) 第29134号  
 J・S・A 認定工場/日本RCセグメント工業会 J・S・A第16号  
 下水道用資器材製造工場認定/ (公社) 日本下水道協会 第041102号  
 PC部材品質認定 (H認定・N認定) / (一社) プレハブ建築協会  
 ハーフPC a床板製造工場認定/ハーフPC aボイドスラブ協議会 VSA-10322  
 ISO9001認証 本社、滑川工場/ (一財) 日本科学技術連盟 JUSE-RA-041

## 組織図



**有資格者** 技術士/13名  
コンクリート主任技師/6名  
コンクリート技士/35名  
コンクリート診断士/4名  
プレストレストコンクリート技士/1名  
1級建築士/3名  
1級土木施工管理技士/37名  
1級建設機械施工技士/1名  
1級建築施工管理技士/8名  
2級土木施工管理技士/14名  
2級建築施工管理技士/2名  
PC部材製造管理技術者/9名  
測量士/8名  
基礎施工士/13名  
グラウンドアンカー施工士/4名

## グループ会社紹介

---

**商号** 日本セグメント工業株式会社  
**所在地** 静岡県掛川市中1800番地  
**代表者** 春山 信人  
**電話** 0537-74-4624  
**設立** 昭和47年9月  
**資本金** 9,000万円  
**社員数** 27名（2024年2月末時点）

### 【日本セグメント 静岡工場】



### 【日本セグメント 関西工場】



# コンクリート製造設備



## ■ 第1 バッチャープラント

### 練り混ぜ設備

二軸型強制練ミキサー 1.7m<sup>3</sup> 1基

### 原料貯蔵設備

セメント 鋼製サイロ 100t 1基

セメント 鋼製サイロ 50t 2基

混和剤 4kl×2基、2.5kl×1基



## ■ 第2 バッチャープラント

### 練り混ぜ設備

二軸型強制練ミキサー 2.3m<sup>3</sup> 1基

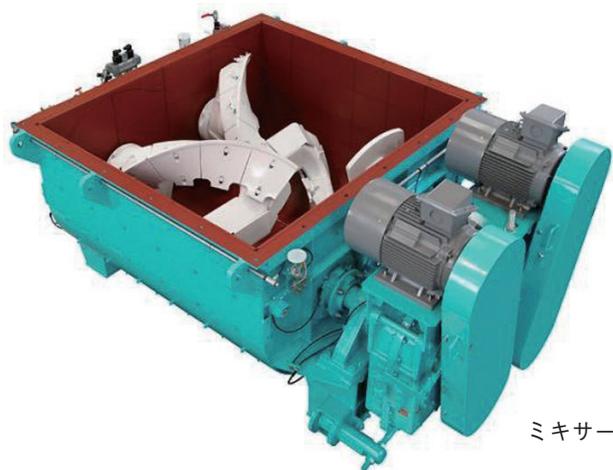
### 原料貯蔵設備

セメント 鋼製サイロ 150t (75+75) 1基

セメント 鋼製サイロ 100t 1基

セメント 鋼製サイロ 50t 2基

混和剤 14kl×1基、6kl×1基、4kl×2基



ミキサー

## ■ ジクロスミキサーの採用

高強度コンクリートや硬練りのセグメント用コンクリートの配合など、幅広い配合の練混ぜ性能に優れた最新のミキサーを採用しています。ジクロス型ミキサーを採用することで、パドル型ミキサーに比べて練り混ぜ材料の分散性を向上させ、コンクリートの品質のばらつきを小さくし管理を徹底しています。

水中養生槽



型枠搬送設備



開閉式試験ピット



# 関連技術 SEED フォーム

NETIS 登録No. KK-990002-A

## ■ SEED フォームとは

SEED フォームは高強度モルタルにビニロンファイバーを補強材として混入した高耐久性埋没設計枠です。

SEED フォーム背面は目粗し処理されており、後打ちコンクリートとの一体性が確保され、本体構造物の一部として適用できます。

## ■ SEED フォームの特徴

- ①工程短縮…型枠脱型・コンクリート養生の省略より工程を短縮できます。
- ②耐久性の向上…中性化、塩分浸透などに対する抵抗性高く、構造物の耐久性が向上します。



## シールドトンネル二次元覆工型枠への適用



## シールドトンネル立坑覆工型枠への適用



# 建築用 PCa コンクリート

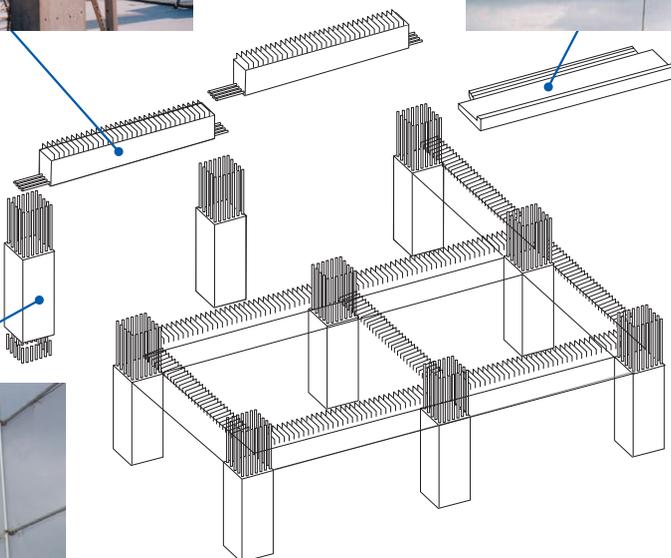
## 梁

継手位置などの違いによる様々な形状の梁に対応しております。



## バルコニー

バルコニーや外廊下などの片持ちスラブには、ハーフ PCa 床板が採用されています。



## 柱

スラブ上端から下端までをプレキャスト化し、スリーブジョイントで上下階の柱を一体化します。

## 階段

最も手間のかかる階段をプレキャスト化することにより現場施工の合理化を図ることができます。中高層住宅の外部階段には壁柱と段床を一体とした製品により現場での揚重回数やジョイント数を低減します。超高層住宅の内部階段にも多く採用されています。

## その他の製品

建物外観に意匠性を求められるマリオンや庇などにも多く採用されています。



# 品質管理

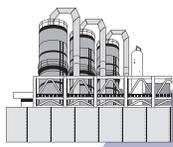
コンクリートの出荷管理（製造）から品質管理（検査・試験）まで一元的にネットワークを介して工場で製品管理することによって高品質な製品を供給しています。また、製品毎のトレーサビリティが確保された品質管理システムを構築しています。



中央管理室

## トレーサビリティが確保された品質管理システム

### 出荷管理から品質管理システムへのネットワーク化



出荷実績データ転送



試験室での  
出荷状況確認



ロット管理  
伝票毎(車単位毎)のロット管理。  
当日の出荷状況を一覧で見ながら、テストピース試験結果入力。



コンクリート出荷  
管理システム



コンクリート品質  
管理システム



誤納防止  
納入予定時期チェック



配合設定値の転送

番号	強度	25/77	M	W/C	S/a
00000001	18	8	22.9	65.5	48.8
00000002	18	12	22.9	65.5	48.9
00000003	18	15	22.9	65.5	48.3
00000004	18	18	22.9	65.5	50.15
00000005	21	8	25.9	60.5	48.8
00000006	21	12	25.9	60.5	47.9
00000007	21	15	25.9	60.5	47.2
00000008	21	18	25.9	60.5	49.4
00000009	21	21	25.9	60.5	51.0
00000010	24	8	28.9	58.0	48.0



操作盤

配合設定値入り  
出荷指示データ

端末機となる  
出荷モニター画面に  
出荷実績を表示



コンクリート出荷  
管理システム

配合設定値転送



コンクリート品質  
管理システム

# セグメント製造工程

1 鉄筋組立



2 型枠組立、鉄筋・金物取付



3 コンクリート打設



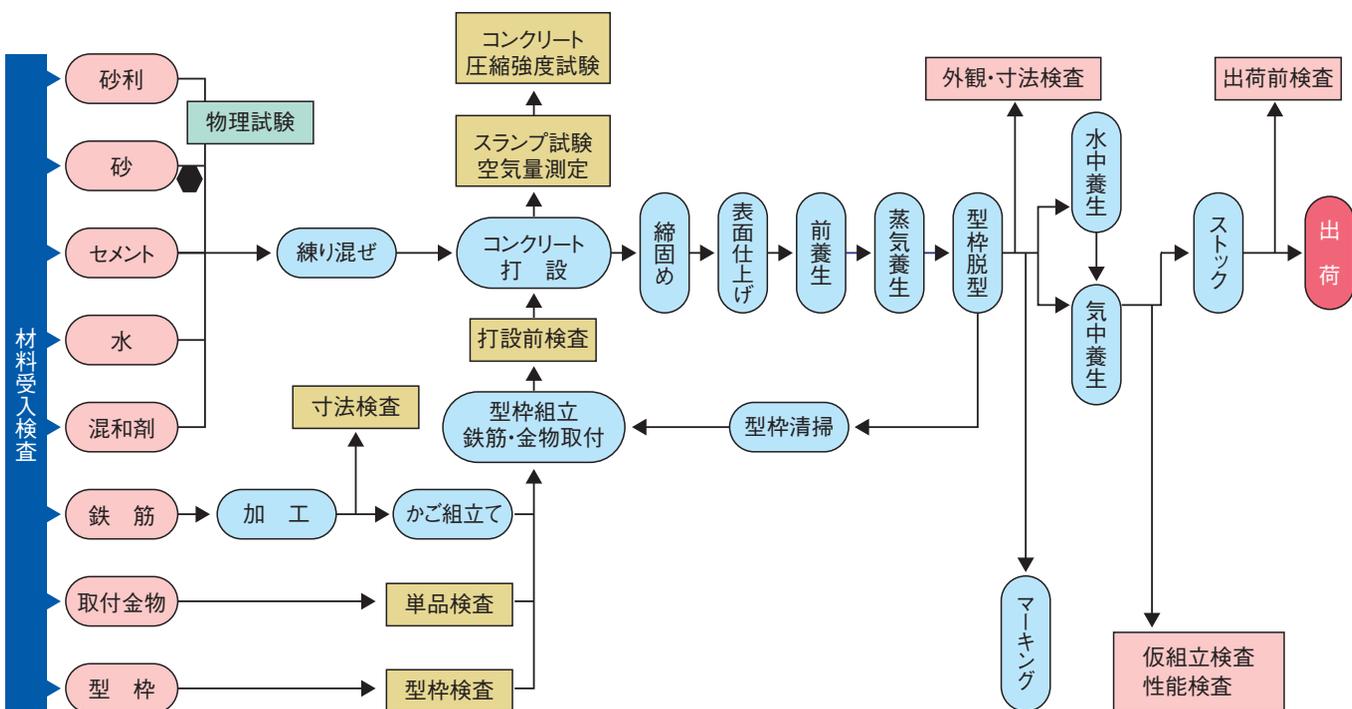
4 蒸気養生



5 脱型



6 水中養生



# 試験検査工程

1 物理試験



2 コンクリート圧縮強度試験



3 外観・寸法検査



# 各種試験

## 単体曲げ試験



目的 セグメント性能確認

## 継手曲げ試験



目的 セグメント性能確認

## ジャッキ推力試験



目的 シールド推進時、ジャッキ推力のセグメント耐荷力確認

## 吊り手金具引抜試験



目的 セグメント組立時に使用する吊り手金具の引抜強度確認

## ■あらゆる角度から厳しいチェック

セグメント製品の単体曲げ試験、継手曲げ試験、吊り手金具引抜強度試験、ジャッキ推力試験、水平仮組試験など各種性能試験を実施し品質管理を徹底しています。

## セグメント水平仮組立試験



目的 型枠精度、ボルトピッチ、セグメント継手の平滑性、寸法等を総合的に調べる検査

# セグメント継手技術

NETIS 登録No. KT-110061-A

## ■関東地方発明表彰 東京都知事賞

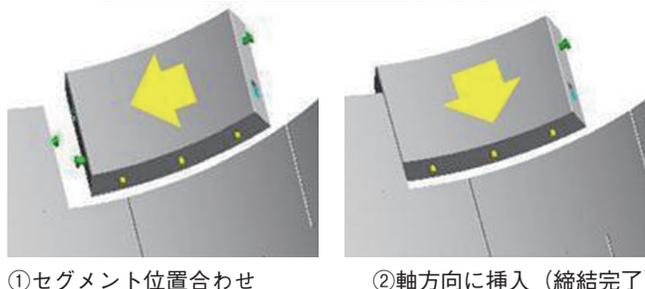
スライドコッター継手が（社）発明協会主催の「平成22年度 関東地方発明表彰」において「シールドトンネル用 RC セグメントの締結具」（特許第 4439131 号）の名称で東京都知事賞を受賞しました。



## 継手金物の種類

継手位置	名称	形状
セグメント継手	コッター継手	
リング継手	クイックジョイント	

## セグメント組立手順



## 技術（工法）の特徴

### ■組立作業の高速化

セグメントの位置決め及び締結動作が簡素化されることで組立作業の平易化かつ高速化を実現しました。  
コッター継手：セグメントの位置決めとセグメント継手、リング継手を同時に締結できるため、組立時間の大幅な短縮を可能としました。

### ■品質の向上

セグメントの断面欠損が小さいことから配筋が有利であり、セグメント本体に弱点を持ちません。

### ■トンネル内面の平滑化の対応

コッター継手：穴埋め工が不要です（継手金物のトンネル内面への露出は一切無し）。

### ■継手締結の安全性の向上

セグメント組立作業において、高所作業、狭隘作業がボルト継手に比べ少なく、継手締結の安全性が向上します。

# 製造工程

建築用 PCa コンクリートの製造は、定置式の定盤（ベッド）に型枠をセットし各工程が進んでいきます。

1 鉄筋組立



2 型枠組立



3 鉄筋セット



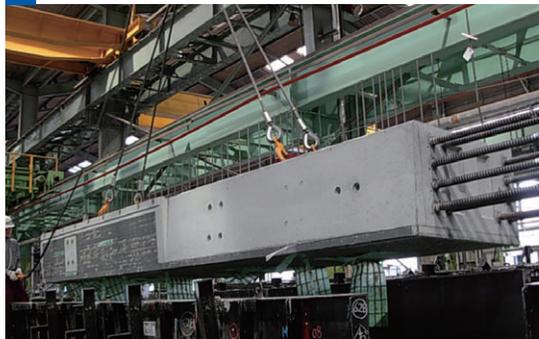
4 コンクリート打設



5 左官仕上げ



6 脱型



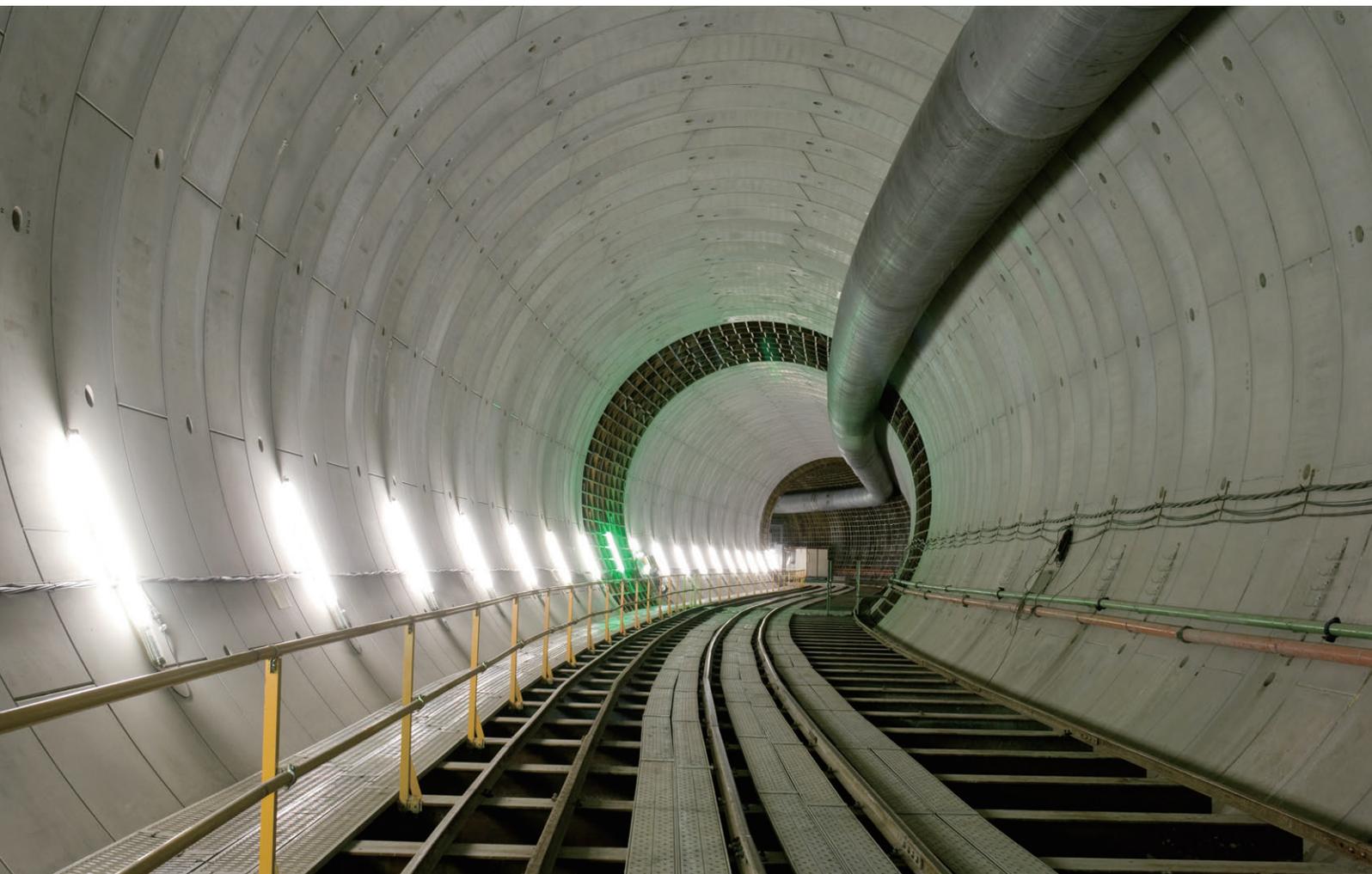
7 製品寸法検査



8 ストック



# SG 部門



下水道事業団  
東京都勝島ポンプ所流入管渠工事  
外径：10,100  
桁高：400  
セグメント幅：1,000  
分割数：8  
スライドコッター、クイックジョイント採用



川崎市建設局  
大師河原貯留管その2工事  
外径：6,000  
桁高：250  
セグメント幅：1,200  
分割数：6



東京都下水道局  
北多摩一号水再生センター・南多摩水再生センター間連絡管工事その2工事  
外径：3,900  
桁高：200  
セグメント幅：1,200  
分割数：6  
スライドコッター、クイックジョイント採用



東京地下鉄株式会社  
13号線南池袋B線工区土木工事  
外径：6,600、8,000  
桁高：320、350  
セグメント幅：1,600(1,400)、1,600  
分割数：6、7  
スライドコッター、クイックジョイント採用



日本鉄道建設公団  
常新、三ノ輪丁他1  
外径：10,000  
桁高：400  
セグメント幅：1,500  
分割数：8



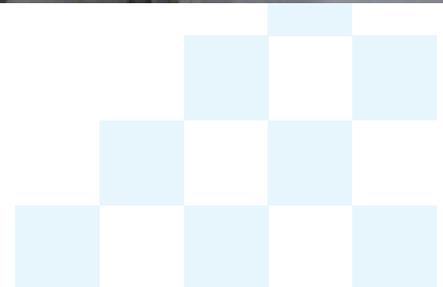
名古屋市交通局  
高速度鉄道第4号線八事北工区土木工事  
外径：6,300×10,900  
桁高：300  
セグメント幅：1,000  
分割数：11



北陸電力株式会社  
志賀原子力発電所第2号機放水路工事  
外径：7,520  
桁高：350  
セグメント幅：1,200  
分割数：7



首都高速道路公団  
SJ43工区(1-2)トンネル工事  
外径：11,900  
桁高：400  
セグメント幅：1,500  
分割数：10



# PC 部門

当社は多様なプレキャスト部材を豊富な経験と実績で迅速に対応いたします。



THE TOKYO TOWERS  
東京都中央区



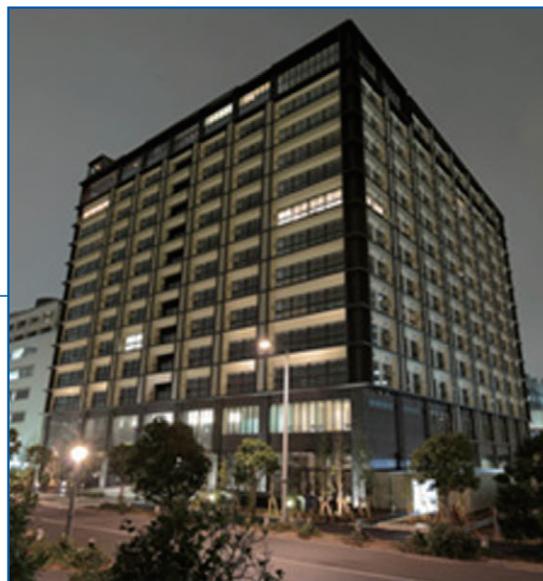
ガレリオグランデ  
東京都江東区



MMTOWERS  
神奈川県横浜市西区



新杉田駅前地区市街地  
再開発ビル  
神奈川県横浜市磯子区



SOHO  
東京都江東区



THE OMIYA TOWERS  
埼玉県さいたま市大宮区

シティタワー有明  
東京都江東区

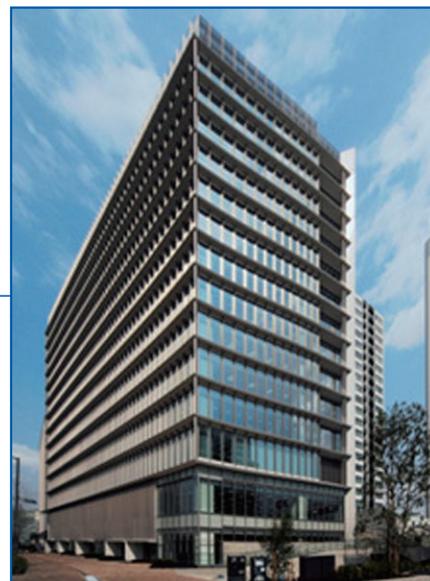
ファミリー月島  
グランイーストタワー  
東京都中央区



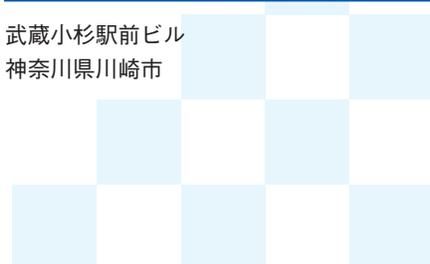
オルトヨコハマ  
神奈川県横浜市神奈川区

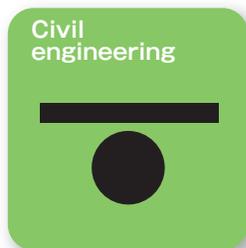


町屋駅前南地区  
第一種市街地再開発ビル  
東京都荒川区



武蔵小杉駅前ビル  
神奈川県川崎市





## 地盤改良

地盤が弱ければ、その上に建つ建物が揺れたり傾いたりします。  
地震の多い日本ではなおさら。  
地盤強化は安心・安全の第一歩です。

## 効率的に、地盤を改良します。

### ■ マルチサークルジェット工法

自由な形状で、低コストで短工期な改良

- ① 多孔管を従来の回転式から、揺動式に変える事により改良形状を自由に設定可能（揺動角度を任意に設定）です。
- ② 専用モニターの採用等により小口径～大口径（ $\Phi 1.5\text{m} \sim \Phi 8.0\text{m}$ ）の造成が可能です。
- ③ 必要な箇所のみを改良できるため低コスト・工期短縮を実現します。
- ④ リアルタイム管理装置の採用によりリアルタイムに削孔精度、噴射方向の管理が可能です。

【大口径・自由形状高圧噴射攪拌工法】特許第1946033号 等 17件



護岸液状化対策工事

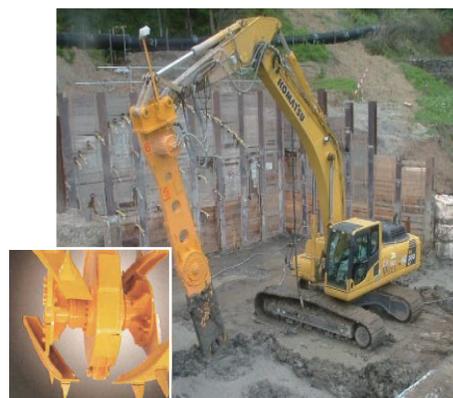
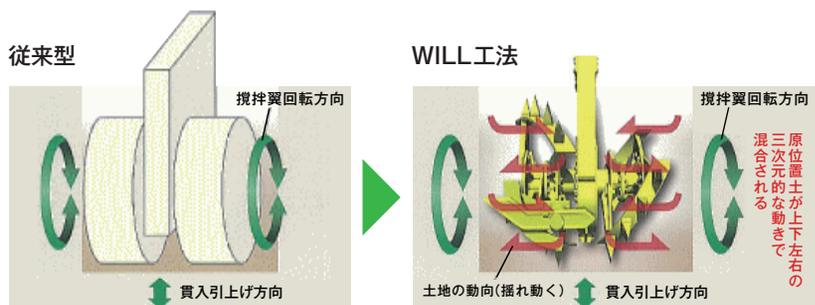


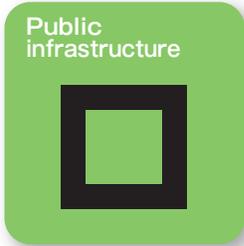
### ■ WILL 工法（浅・中層混合処理工法）

N値30の地層でも均一に改良

- ① バックホウタイプのベースマシン使用により、良質な施工性を確保します。
- ② 攪拌翼とブームランプレートの2タイプを使い分けることによりN値30を超える締まった層が介在する互層にも対応可能です。
- ③ ベースマシンの選定により、改良深さ13mまで対応可能です。

【スラリー揺動攪拌工法】建審証 第1301号





橋梁、水路やトンネルなどのインフラ整備は、  
人々の生活の要となります。  
長年培ってきた経験と最新の技術力で、  
最善策を提案します。

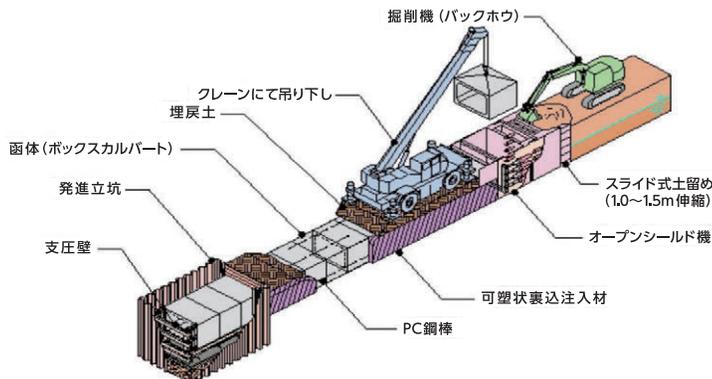
## 構造物構築

# 狭い場所でも、施工可能です。

## ■ オープンシールド工法

騒音・振動が少なく、狭小地帯でも下水道、共同溝等の地下構造物を構築

- ① シールド機に底板・隔壁があるため、自立できない地山・軟弱地盤・帯水層でも土圧バランスを取りながら施工が可能です。
- ② シールド機は特殊中折れ構造となっているため、曲線施工が可能です。
- ③ 油圧で掘進するため、振動騒音が少なく住宅街での施工でも周辺環境への影響が少ない。
- ④ 直接覆工し掘削機を搭載、既設水路改修での施工がしやすく、また、上部を取り外すことで地下埋設物下を通過しながら施工が可能です。
- ⑤ 橋の横断箇所等施工途中で、I型(裏込注入タイプ)からⅢ型(推進タイプ)に変更し施工可能です。



施工中

完成後





構造物補強

各種構造物の補修・補強において、綿密な調査・診断を実施し、構造物の劣化や損傷などの状態に応じた工法を提案します。

# 構造物を、補強します。

## ■ スパイラルアンカー工法

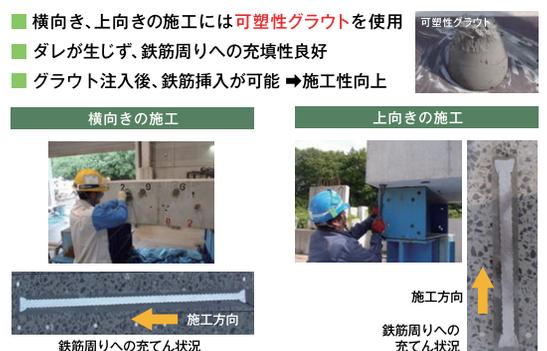
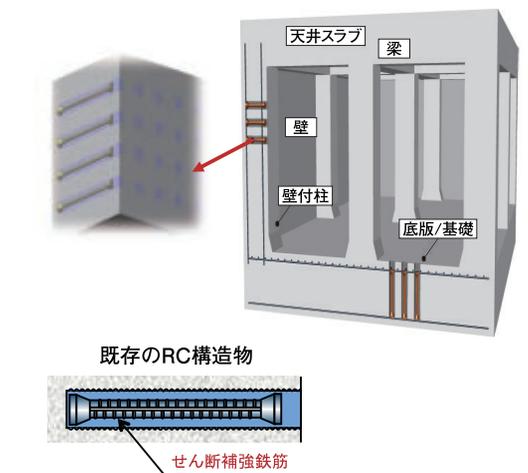
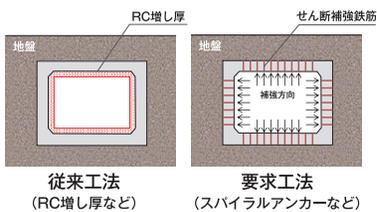
既設構造物にやさしい、せん断補強工法

スパイラルアンカーは、供用中の既設鉄筋コンクリート構造物を対象に、あと施工でせん断補強を行う技術です。

- ① 孔壁内面の目粗し処理により既存躯体との付着を向上させます。
- ② 鉄筋端部の定着具により耐引抜性能が向上します。
- ③ 専用の可塑性グラウト材の使用により施工性が向上します。
- ④ 打撃破壊を伴わない削孔方法のため、既存躯体に与える損傷が最小です。
- ⑤ 打撃破壊を伴わない削孔方法のため、騒音・粉じんの発生が少なく、作業環境が良好です。
- ⑥ 過密配筋に対して削孔径をより小さくしたSタイプの採用により、既設鉄筋との接触を回避します。
- ⑦ コアドリルのロッド継ぎ足しにより、長尺施工も可能です。

【孔壁内面に目粗し処理を施したあと施工せん断補強鉄筋】 建技審証 第1402号

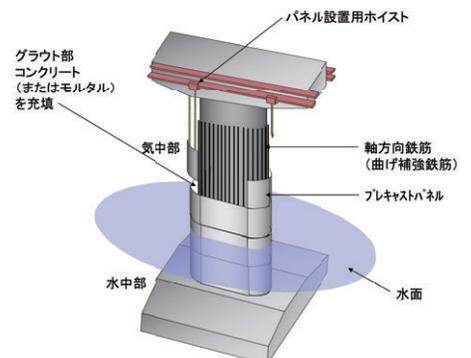
- 地中・半地下の既存コンクリート構造物
- 内空断面を侵さずに補強が必要



## ■ PRISM工法 締切り不要の橋脚補強施工

補強鋼材(帯鉄筋)を内包した高耐久性プレキャストパネルで既設橋脚を巻き立てる工法です。

- ① ドライアップを行わずに水中橋脚の耐震補強工事が可能です。
- ② 複雑な工種がなく、急速施工が可能です。



【プレキャストパネルによる橋脚の水中耐震補強工法】 建技審証 第1202号

Civil  
engineering



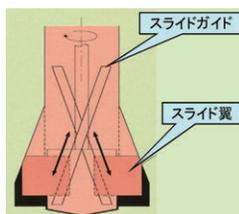
## 基礎杭

基礎杭は、地中に設置する「柱」のようなもの。  
日本は支持層の深い地盤が多く、  
杭を支持層に到達させるための  
技術が問われます。

## 現場で、杭を作ります。

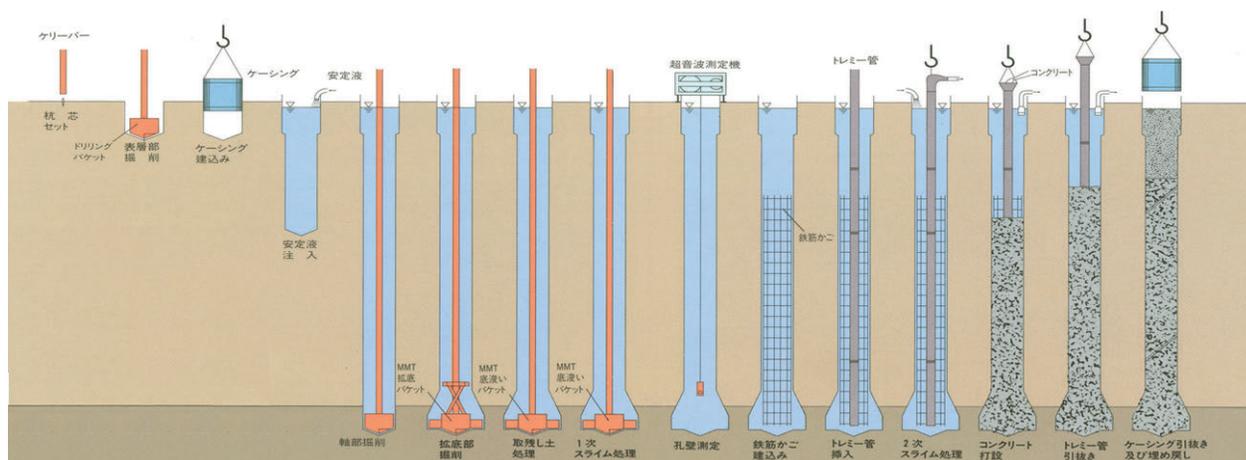
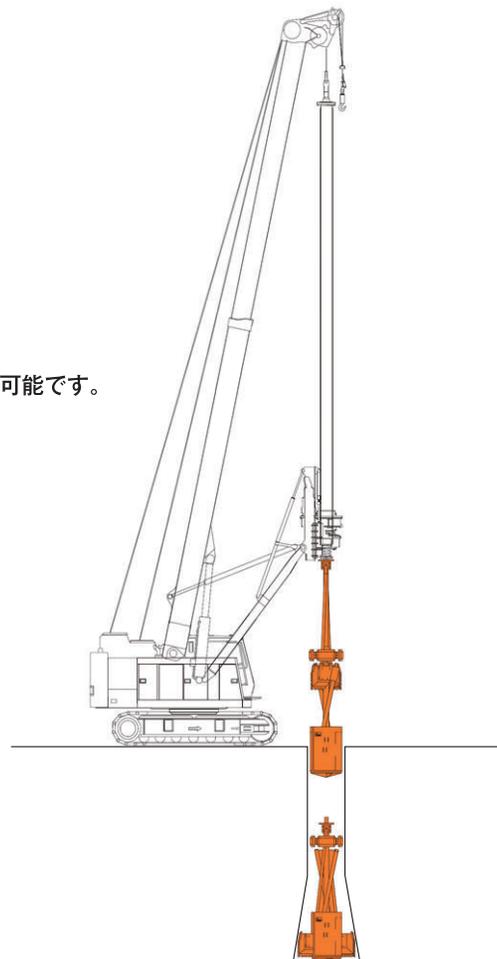
### ■ スーパー MMT工法 低コスト、高品質な拡底杭

- ① コンクリート設計基準強度  $F_c=42\text{N}/\text{mm}^2$  まで施工可能です。  
杭一本あたりのコンクリート強度を大きくできるため、杭径を小さくすることが可能です。
- ② 広範囲な拡底サイズを選択ができます。  
1000mm～4100mmまでの広範囲の杭サイズが選択できます。



- ③ 拡底機構がシンプルです。  
スライド翼という掘削翼が、上から下に滑降しながら少しずつ拡底する  
簡単な構造となっているため、比較的小さなトルクで拡底が可能です。

(一財)日本建築センター BCJ 評定 -FD 0335-06





商号：フジミ工研株式会社

本社：〒179-0075 東京都練馬区高松5-8-20 (J.CITY14階)

TEL.03-6913-4330 (代表) FAX.03-5923-0231

設立：1969年5月1日

URL <https://www.f-koken.co.jp>

